

# 1号機 窒素封入設備の信頼性向上の実施について (ジェットポンプセンシングラインを介した窒素封入ライン の新規設置)

2016年7月28日

東京電力ホールディングス株式会社

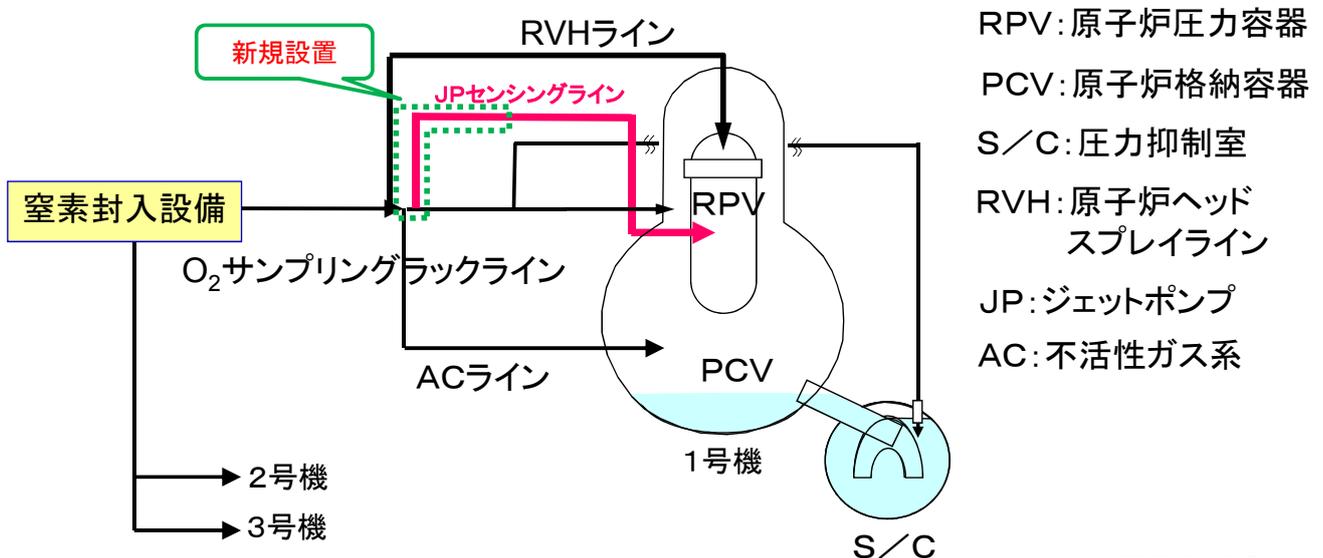
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

## 1. 工事概要

1

- 原子炉格納容器内窒素封入設備は、水素爆発を予防するために、RPV及びPCVに窒素を封入し、不活性雰囲気を維持する目的の設備である。
- 現在RPVに封入しているRVHラインに加えて、JPセンシングラインを介して窒素封入するラインを新規設置し信頼性向上を図る。



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

## 2. JPセンシングラインの選定理由

2

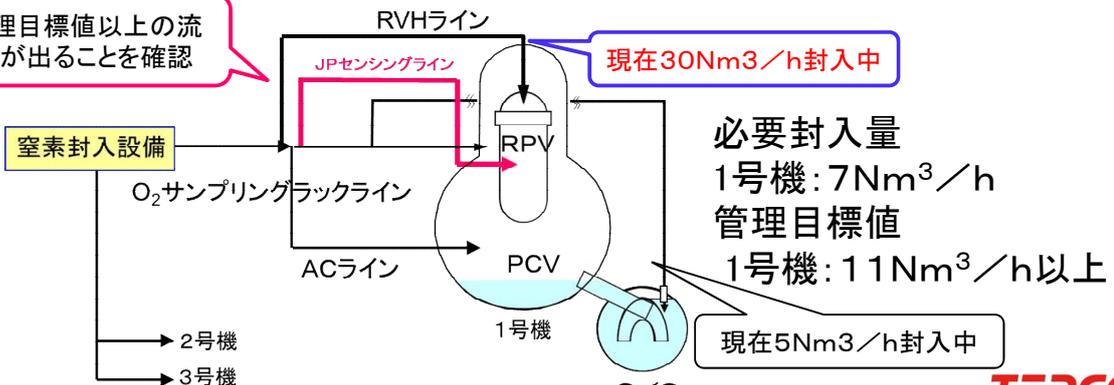
工事可能な現場線量率の場所にJPセンシングラインの接続先があることから、候補として選出



2014年7月, 8月

- ・ 暫定ラインを設置してJPセンシングラインの健全性確認試験を実施
- ・ 管理目標値以上の流量を封入出来ることが確認されたことから、JPセンシングラインを正式に選定

管理目標値以上の流量が出ることを確認



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

## 3. 全体工程

3

### ・ 全体スケジュール(案)

	2016年						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
工事	5/30 実施計画変更認可			据付工事		使用前検査	運用開始
					使用前検査合格後開始予定		

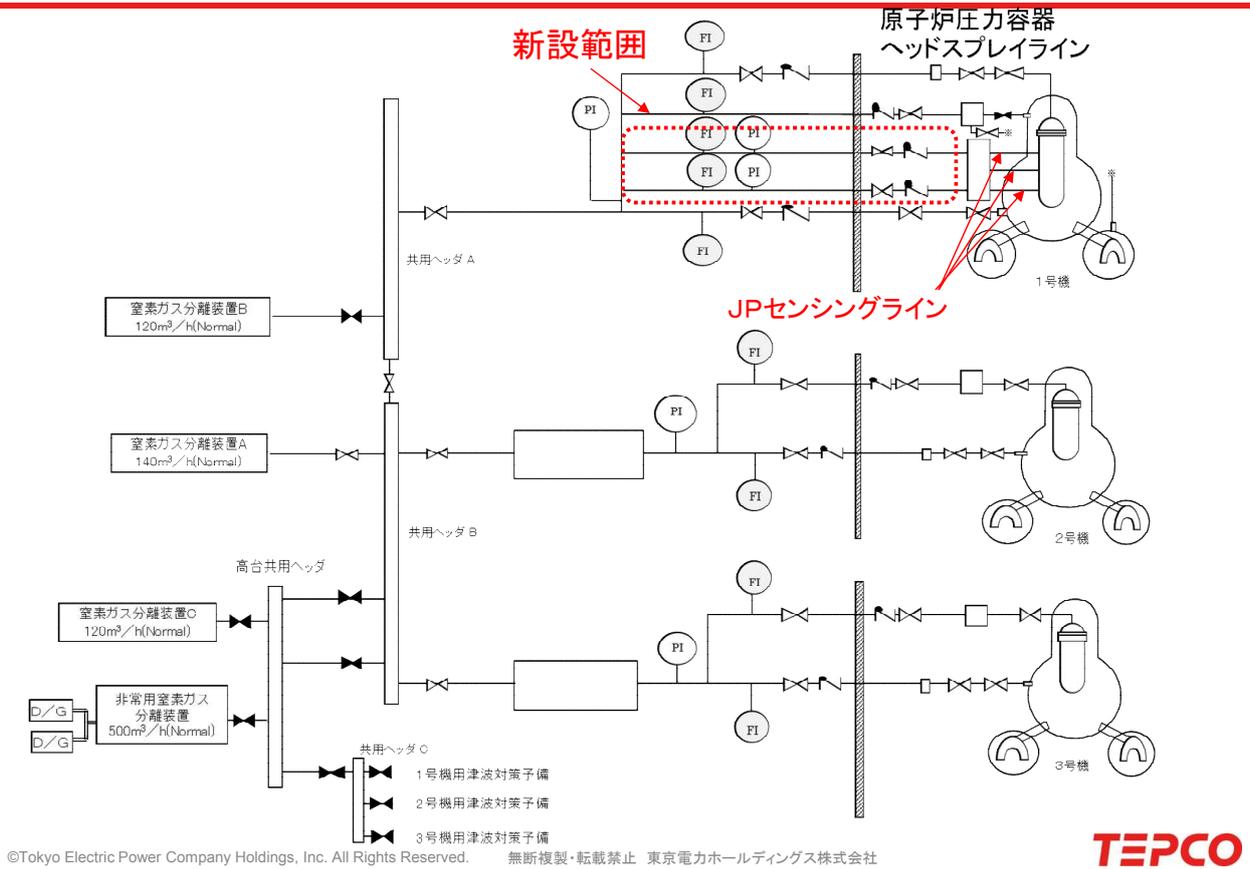
※2015年1月16日 実施計画変更認可申請

- ・ 2, 3号機の多重化については、原子炉建屋内の作業環境が改善され次第、多重化の実施に向けて検討していく。

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

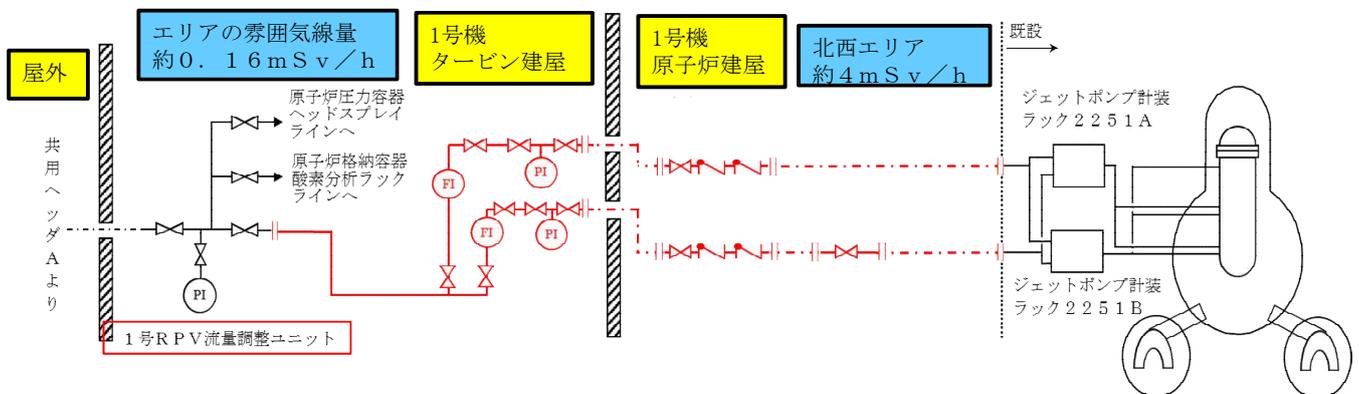
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO



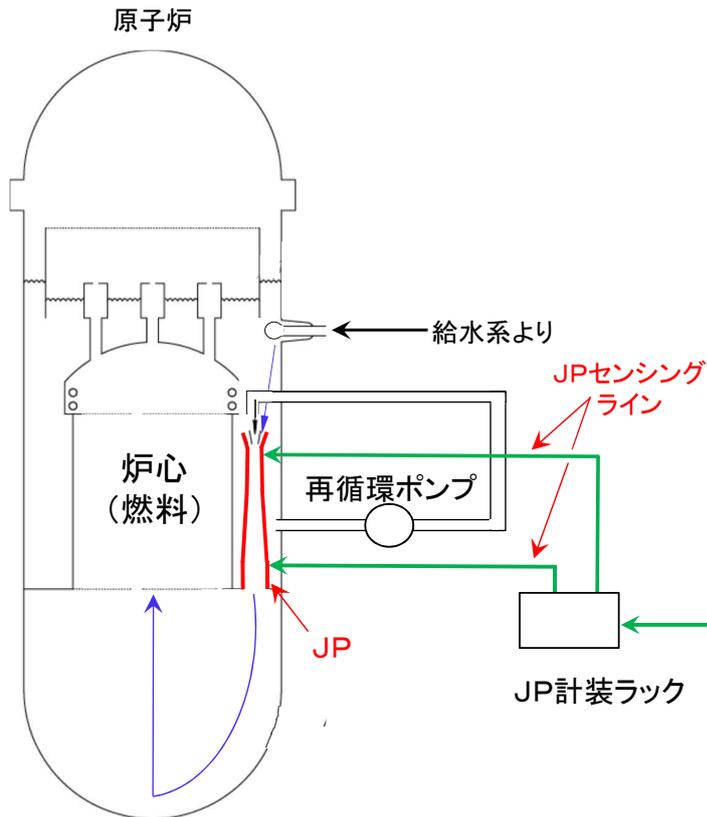
(参考) 系統概要図(詳細)

今回の工事は、1号機タービン建屋内のRPV流量調整ユニットより、原子炉建屋内の既設ジェットポンプ計装ラックまでの窒素封入ラインを新規設置する。



新設範囲

- : 鋼管 (口径: 25A, 材質: STPT410)
- - - : ホース (口径: 25A相当, 材質: 合成ゴム)



**ジェットポンプ**  
給水系から原子炉に入ってきた冷却材(水)を再循環ポンプを使用して炉心へ送り込む機器。

**JPセンシングライン**  
ジェットポンプの差圧を検出する計装配管。  
ジェットポンプの流量は入口と出口の差圧を流量に変換することで測定している。